



2019年11月14日

各 位

会 社 名 不二精機株式会社
 代表者名 代表取締役社長 伊井 剛
 (JASDAQ コード番号 6400)
 問合せ先 専務取締役 山本幸司
 (TEL. 06 - 7166 - 6822)

業績予想の修正に関するお知らせ

2019年2月14日付で公表いたしました2019年12月期の連結通期業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)の修正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

2019年12月期連結通期業績予想の修正

(2019年1月1日～2019年12月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	6,251	363	310	207	26.79
今回修正予想 (B)	6,902	396	356	270	34.87
増 減 額 (B-A)	651	33	46	63	—
増 減 率 (%)	10.4	9.1	14.8	30.4	—
(ご参考) 前 期 実 績 (2018年12月期)	6,149	418	267	177	23.29

<修正理由>

売上高については、精密金型事業で医療機器用精密金型を中心に、受注が高い水準で推移したことなどにより前回予想を大幅に上回り、精密成形品事業で自動車関連部品が中国市場で米中貿易摩擦の影響を受け減収となりますが、東南アジア市場で前回予想を上回り、グループ全体としては堅調に推移したことなどで、前回予想を上回る見込みであります。

営業利益については、精密成形品事業で中国市場での減収による減益要因がありましたが、精密金型事業での増収効果などにより、前回予想を上回る見込みであります。

経常利益については、インドネシアルピアの通貨安を想定し子会社での外貨建て債務の評価替えによる為替評価損の発生を予想しておりましたが、9月末時点(インドネシアの子会社の決算期は9月であります)で為替評価損は発生していないことなどにより、前回は上回る見込みであります。

親会社株主に帰属する当期純利益については、グループ各社で製造設備更新による固定資産の廃棄処理費用を特別損失に計上することを予想しておりましたが、処理額は予想を下回ることなどにより、前回予想を上回る見込みであります。

なお、上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は業況の変化などによって予想数値と異なる場合があります。

以 上